

○ 今般のPPE配布においては、各市町村ごとに以下の考え方で算出した配布量の目安を基に、配送ロットや予備等を踏まえて最終的な配布量を決定している。

接種対象者の前提	
医療従事者等	市区町村人口×4% ※予防接種の手引き上の3%に予備の1%を上乗せ。
高齢者	令和3年住民基本台帳年齢階級別人口の65歳以上の者の合計
物資ごとの使用前提等	
サージカルマスク	<p><b>接種対象者÷20回×7人（枚）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場担当者（接種チーム(予診、接種、薬液充填・接種補助)計3名、経過観察者1名、事務職員3名で1ライン)の装着を想定。</li> <li>・1日1ライン20回接種を前提として算出。</li> </ul>
非滅菌手袋	<p><b>接種対象者 + 接種対象者÷20回（双）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接種者の装着（被接種者ごとの交換）、薬液充填・接種補助者の装着、予診・緊急対応の必要時の装着を想定。</li> <li>・薬液充填・接種補助者装着分は、サージカルマスクの会場担当者に含まれるため、同様の考え方。</li> <li>・予診・緊急対応の必要時装着分は、接種者装着分の予備で賄う。</li> </ul>
N95等マスク	<p><b>集団接種会場数×100枚を総量とする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団接種会場における緊急時使用備蓄を想定。</li> <li>・集団接種会場は、1箇所各物資100枚で算出。</li> </ul> <p>※サージカルマスクと非滅菌手袋に比べて配布数が少ないことから、市区町村には今後の必要分をまとめて配布</p>
アイソレーションガウン	
フェイスシールド	